

# 平成22年塩尻市議会12月定例会

## 市街地活性化特別委員会会議録

日 時 平成22年12月22日(水) 午前11時20分

場 所 第一委員会室

### 審査事項

議案第29号 平成22年度塩尻市一般会計補正予算(第8号)中 歳出7款商工費中1項商工費4目中心市街地活性化事業費

### 出席委員

委員長	金田 興一 君	副委員長	牧野 直樹 君
委員	石井 新吾 君	委員	森川 雄三 君
委員	小野 光明 君	委員	中原 巳年男 君
委員	五味 東條 君	委員	中村 努 君
委員	柴田 博 君	委員	太田 茂実 君
委員	永田 公由 君	委員	中原 輝明 君

### 欠席委員

なし

### 説明のため出席した理事者・職員

省略

### 議会事務局職員

事務局長 酒井 正文 君 庶務係事務員 若林 智彦 君

午前11時21分 開会

委員長 どうも御苦労さまでございます。何か慌ただしい中ですが、ただいまから追加議案に関する市街地活性化特別委員会を開催をいたします。議案は第29号の平成22年度の一般会計補正予算第8号でございます。説明を求めます。

### 理事者あいさつ

副市長 どうぞよろしく、御審査をよろしくお願いいたします。

議案第29号 平成22年度塩尻市一般会計補正予算(第8号)中 歳出7款商工費中1項商工費4目中心市街地活性化事業費

**中心市街地活性化推進室長** それでは、よろしくお願ひします。お手元の一般会計補正予算第8号の関係資料の16、17ページをごらんいただきたいと思ひます。商工費の4目の中心市街地活性化事業費でございます。内容につきましては塩尻駅周辺整備事業ということで、駅前公園等の整備工事で300万円をお願ひするものでございます。この内容につきましては、公園内に防犯カメラ4台を設置をさせていただきまして、防犯等の抑止効果を高めていきたいというものでございますのでよろしくお願ひをしたいと思ひます。なおカメラ4台につきましては、特に自転車の盗難等が多くなってきているということの中で、自転車の駐輪場に向けて3台、あと、公園の広場の範囲を監視する形で1台を設置していく形で予定しておりますので、何とぞよろしくお願ひしたいと思ひます。私のほうからは以上です。

**委員長** ただいま説明を受けました。御意見、御質問等ある方はお願ひいたします。

**小野光明委員** 防犯カメラを設置するというところで、えんぱーくもそうだったんですけど、いわゆる住民って言ひますか、市民サイドのコンセンサスがなまま防犯カメラを設置していいものかどうか。確かに防犯の抑止っていいですけども、知らないうちに防犯カメラがつけられて、いわゆる監視してるぞみたいな雰囲気、一定のコンセンサスがなまま設置されるっていうのはどうかと思ひますけれども、いかがでしょう。

**中心市街地活性化推進室長** このカメラ設置につきましては、先ほどの自転車の盗難が多いということで、昨年に比べまして、ことしになりまして塩尻駅周辺の自転車駐輪場の盗難が倍くらいふえているということで、警察署のほうからもお聞きしております。そんな関係で塩尻警察署のほうからも強い要望もありましたし、また各大門地区の地元の防犯協会のほうからも、先日、公園の整備の関係で現地立ち会いしながら、その辺も自転車駐輪場の位置とかも確認をさせていただき中で、防犯にも許可してほしいという意見もいただく中で、今回お願ひしているところなんですけれども、確かに監視カメラというと、やはりプライバシー的な問題も出てまいりますけれども、交流センターの中でも、連絡通路でも設置しております。そんな中で、ある程度、防犯カメラ設置中、もしくは防犯カメラを設置しております、という表示の中でこの辺はクリアーできていけるものというふうに一般的には考えておりますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。

**小野光明委員** 自転車の盗難ということは、一定の理解をしますが、公園側にもつけるんですよね。それはどうなんでしょうか。

**中心市街地活性化推進室長** 主は、自転車の駐輪場に向けて3台、1つにつきましては一応全体的な公園をクリアーする形で広場の中央にイベント広場っていうのがあるんですが、こちらのほうに向けてという形になります。

**小野光明委員** 近くに交番があるんで、そこにつけばいいと思ひますけれども、県警側がつけるということを見ると。

**中心市街地活性化推進室長** カメラの設置場所につきましては、一応公園内の照明灯を利用して、そこに付けていきたいというふうには思ひます。今現在、交番のところにも1カ所ついておりますけれども、それにつきましては前の都市開発道路を見る形のカメラの位置の配置になっております。

**柴田博委員** 今のカメラの関係ですけれども、これは国のほうの補正予算で財源はできたってということで、つけるということだと思ひますが、これはそういう財源がなくてもつけるような方向で考えていたということですか。それとも、財源ができたんで、使い道ということをつけるわけですか。その辺についてはどうなんでしょうか。

**中心市街地活性化推進室長** 先月、塩尻警察署のほうから先ほども申し上げましたとおり、自転車盗難の発生件数が多くなっていると。広丘もついているんですが、こちらのほうはカメラをつけたことによってある程度抑止効果があつてですね、減ってきています。ただ、塩尻につきましては去年の倍くらい、現在70件くらい、9月末で70件くらいの発生件数が出ているということで、ぜひその辺をですね、強化するような形でお願いできないかという要望をいただきました。それを受けてですね、市のほうとしても検討をさせていただく中で、また地元のほうでもですね、防犯協会のほうからも防犯対策ということでということをお願いもありましたので、予算対応は市としては考えていたところでございます。

**柴田博委員** あと、これは記録したものは、どこがどういう形で管理するようになるわけですか。

**中心市街地活性化推進室長** レコーダーを設置する形になりますけれども、そのレコーダー自体の録画状態につきましては市が管理いたします。ちゃんと機器のかぎをかけてですね、管理する形をとりまして、もし警察のほうからですね、情報等の提供の求めがございましたら、市のほうとして必要に応じて見せていくという形になります。

**柴田博委員** 担当課はどこになるんですか。

**中心市街地活性化推進室長** 今のところ自転車駐輪場のですね、管理は市のほうでもやっていますし、商工課が主体にやっていますけれども、これにつきましては設置の公園整備の中のカメラ設置でございますので、中心市街地が主にやっていくようには今、考えているところです。

**柴田博委員** こっちでやるってことね。

**中村努委員** そのレコーダーの中身のチェックですが、これは定期的にやるとか、あるいは何かがあった時にチェックするのか、その辺はどう考えていますか。

**中心市街地活性化推進室長** 今、レコーダーで録画できる期間というのは、約1週間くらいの予定であります。その中で繰り返し、繰り返しですね、上のほうへ当然録画されていきますので、7日分の前までは何か求められても、この辺は情報は提供できるという形になっていますんで、定期的に見るとかそういうことは考えておりません。

**中原輝明委員** これは何、カメラは、当初は皆さんが気がつかなかつたこと。警察に言われるまで皆さんは気がつかなくて、言われたでやる。予算があつてもなくても。それで、予算やるなら、この間の補正予算になぜ上げなんだか。これがあつたついでに上げなんだか。改めてここでやらなくてもいいと思うが、で、おれが言いたいのは、やっぱり当初のこの間の補正予算、この前段にあつた、というものに盛り込むべきだと、おれは思うだよ。ただ、国の経済対策で出たもので、つけたと思うし必要だでやったと思うが。問題は、なぜ警察に言われなきゃ気がつかなんだかっていうことは、これ、だれがそれは考えりゃいいわけ。当初、設計する時に既にそういうものは含まれた中でやって、さっきも柴田委員がちょっと言ったけどもさ、その後の結果を見てても遅くないが、事実あるかないかなんて、まだわかってない。起こるでやるってことでしょう。おれがいつも言いたいのは、皆さんがこういう計画を立てた時に、防犯カメラ必要だなとこういうことが当初に出なきゃ、おれはまずいような気がするだよ。これは職員の責任だかどこの責任か知らないがさ、そういうイメージってのがなきゃ、何でもかんでも次から次へ出てくりゃいいわなっていうのと、これからまだほかが出てくりゃしね、ほかに。そういうことはよく考えて、もうこれで一つの決まりだわなっていうふうにやってほしいような気がするが。これは部長だぞ。

**経済事業部長** 当初、設計の段階ですね、その前に前段で実は派出所の移転がございました。そういう時に警察の方と何回か接触してですね、打ち合わせをしているんですけども、その段階では警察のほうからは要望というものはございませんでした。うちのほうも、広丘のほうにカメラがついているというようなことについては、格別確認したわけではなくて、ある程度は承知はしていたんですけども、そういう要望がないわけございまして、工事費もかかりますので、それについては設置をするってことについては、当初の計画では入れてございませんでした。それが先ほど言いましたような理由で、警察も一番偉い方がですね、塩尻署の一番偉い方が急遽来られまして、10月の末だったですかね、来られまして、何とか頼むと。こういうことでこの間、地元の防犯協会の皆さんとも立ち会って、その辺の意思を確認させていただいてやったものですから、12月の当初の補正に実は間に合わなくてですね、新年度の予算に盛ってやろうというふうに思っておりましたところ、急遽ここで国のほうの経済対策が来たものですから、それにちょっと急遽入れさせていただいたと、そういう事情でございますので、ぜひ御理解をお願いいたします。

**中原輝明委員** 今の説明でわかったがさ、ただ、今その場しのぎでおれたちに説明するもよくわかるが、そうじゃなくて、これからは計画をたてる時は、微々に細にわたってしっかり確認してやってほしい。一つの工事を計画するなら、終わってもまだ追加がどんどん出るようなことじゃ、計画立てて、設計して、印刷して、公園になるまで何回も補正予算をしなきゃできないような計画なら、もうやめちまったほうがいい。そこらのところをぴしゃっとやってほしい、これからは。要望でいいです。

**柴田博委員** 記録の関係ですけれども、撮影状況等がわかるようなモニターとかそんなようなものはつくるわけですか。それとも、そういうのはなしで、ただ記録だけ撮っておいて、後から必要な時にそれを再生するというような形なんですか。

**中心市街地活性化推進室長** モニターも1台、レコーダーと一緒に設置する予定です。

**柴田博委員** そうすると、切りかえで、今4台の時間がどれがどういう状況かっていうのがわかるように。

**中心市街地活性化推進室長** はい、4カ所すべて見れるような形になっております。

**柴田博委員** それでいいです。

**小野光明委員** カメラの関係ですけど、いわゆる暗いところでも見れる赤外線対応になっているんですか。

**中心市街地活性化推進室長** 一応、昼夜監視できる形になっておりますので、夜でも十分、解像度が高い鮮明な画像になるような形を考えております。

**中原巳年男委員** 東口は屋根なしで交番もあるんだけど、西口が屋根つきで交番もなく、高校生のたむろするのは西口がすごく多いんですよ。それで、多分、台数でいくと西口のほうが多く盗難されていると思うんですね。だから、今後ちょっとその辺についても防犯カメラなり何なりというような対応を考えてもらえればというふうに思いますので、検討をしていただければというふうに考えます。

**委員長** 要望でいいですね。

**中原巳年男委員** はい。

**太田茂実委員** 写ったかどうかわからないけど、破壊された場合、どうなるんですか。

**中心市街地活性化推進室長** 破壊、照明灯を利用してつけさせてもらいますので、高さ的には照明自体が4メートルを超える高さになりますけども。

**太田茂実委員** 破壊された場合はどうなるか。

**中心市街地活性化推進室長** その辺が、別のカメラで確認はできると思いますけれども、その辺もちょっとまた警察署のほうともこれから調整する中で考えていきたいと思います。

**太田茂実委員** 考えてじゃなくて、どういうぐあいになるの、結果的に。これだって300万円、1基100万円もかかるでしょう。壊されりゃさ。

**中心市街地活性化推進室長** カメラ自体はですね、いろいろ今回は、カメラ、モニター、レコーダー、あと同軸ケーブルといういろいろな形での300万円という形をお願いしてありますので、カメラ1台当たりがですね、約8万円に対応できるカメラという。

**太田茂実委員** 壊した人は、どういうことであらわれてくるわけ。

**中心市街地活性化推進室長** 警察からの情報提供を受ける中で。

**太田茂実委員** カメラには写らないわけでしょう、破壊した人間は。

**副委員長** ほかには写る。

**委員長** そこの性能はカメラによったり、アングルによったりしているいろいろ違ってくると思うので、また研究していただくということでもいいですか。返答できますか。

**中心市街地活性化推進室長** その辺も含めて、カメラの性能等も含めて研究してまいります。

**石井新吾委員** 尖閣列島のあれでもあったんですが、個人情報撮るといことになりますので、特にこのデータの流出というものは防がなければいけないと思うんですけども、この点の、不特定多数ということはないと思うんですが、管理のほうは市のほうでやると。また、市のこういったカメラの台数もふえてきているということで、その管理体制はマニュアル等をつくってしっかりやっていますか。

**経済事業部長** 今回のえんぱーくにも入っておりますし、広丘にも入っておりますし、今度ここでやるということで、ほかにもちょっとあるのかもしれないんですけども、それぞれ今のところ担当課で、いわゆるマニュアルをつくっているかどうかと言いますか、決め事をみんなつくってですね、やっているということが現状だと思いますので、その辺については、先ほどの個人情報のこともありますので、ほかに漏れないという、そういうことは基本的にやっていると思います。ただ、全庁的にマニュアルづくりまではちょっと行ってないと思っておりますので、それぞれ担当課の責任でやっている、それが現状でございます。

**石井新吾委員** 今回もね、尖閣諸島のやつも結構簡単にしちゃっているもんで、かなりしっかり対策を立てておかないと、職員を信用しないというわけではないけれども、もし出ちゃった場合の市の責任というものもありますので、しっかりと、この対策は市の各課に任せるといことではなくて、市全体のこととしての一貫性をもった対策を早急に講じてください。

**中村努委員** それに関連して。恐らく各課ではなくて、市全体の情報セキュリティマニュアルがあるはずなので、ぜひそちらのほうに加えていただくような検討をお願いしたいと思います。

**委員長** 要望でいいですか。

**中村努委員** はい、いいです。

**中原輝明委員** 関連で。ちょっとこっちで今滑らしたで、おれ、聞こうと思ったら出てきたで。さっき、4つ80万円だって、これ80万円のもので、大体。4掛ける8は32じゃんな。4つずら。カメラは何だって、8万円、1台。カメラだけって、いいかい、工事費は別でカメラだけ、どっち。それだけ聞くとあれじゃない、

えらい残るじゃん。それは何をやるだ。そういうのをぼろっと出すでいけないうだよ、黙っていれば。だでさ、カメラが8万円さ、本体が。これはえらいことだぞ。本物よりほかの付属品のほうが金かかってるじゃんか。

**中心市街地活性化推進室長** 大変失礼をいたしました。カメラ1台は18万円でございます。先ほどちょっと8万円と申し上げましたけれども、ちょっと資料を見ますと18万円でございますので。あと、一応300万円の中には全部ほかのレコーダーの関係とか、モニターの関係、あと同軸ケーブルの線の引き込みの関係とかも、増工の関係も含めてのことですのでよろしくをお願いします。

**中原輝明委員** もう1点。言いたいのはね、あそこに、あそこそ、あそこに警察があるだもんでさ、あの周辺にはそんなもの必要ないと思うだよ。ああいうものがあそこに、それはだれだって、あの周辺だもの。

〔「職務怠慢で訴えりゃいい」の声あり〕

**中原輝明委員** そういうこともよくこれから勘案して、何かあったらそういうことも勘案してほしいな。警察があそこにあるもの。あのエリアにいるだけで、警察は、

〔「ちゃんと警らしてもらわなきゃね、警ら活動を」の声あり〕

**中原輝明委員** それを防犯カメラがなきゃいけないなんて、とんでもない話だ。あの連中はみんなやったりやいいだ。

**経済事業部長** 警察のお偉方が来た時ですね、私も真っ先にそれを言いました。警察の派出所があるんだからいいじゃないですか、って言いましたけども、そこでどうしてもいつも向こうを見ているわけにはいかないと。人的なそういうものがないので、やはり常時駐輪場のところを照らしているものがあって、もし盗難とかあった時にそれをチェックするということがどうしても必要だと。そこでまた再度、お話がございまして、そういうことでうちも最終的にはする方向で、予算を計上しようということになりました。

**中原輝明委員** はい、わかりました。まあ何か理由づけはあるら。

**委員長** よろしいでしょうか。

〔「なし」の声あり〕

**委員長** それでは、ほぼ意見も出尽くしたようでございます。平成22年度塩尻市一般会計補正予算(第8号)中、歳出7款商工費中1項商工費4目中心市街地活性化事業費について、原案のとおり認めることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

**委員長** はい、それでは原案のとおり認めることといたします。なお、後の結果報告、委員長報告についての文言等については委員長に一任されたいが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

**委員長** ではそのようにいたします。どうも大変御苦労さまでした。

## 理事者あいさつ

**副市長** どうもありがとうございました。

午前11時42分 閉会

平成22年12月22日(水)

委員会条例第29条の規定に基づき、次のとおり署名する。

市街地活性化特別委員会委員長      金田 興一      印